

発 行:余市協会病院

発行日:平成 29 年 9 月 1 日

発行人:吉田 秀明

編集人:広報委員会

お問い合わせ:0135-23-3126

VOL.159 9月号

はつらつ Plus

ふれあい看護体験



7月1日(土)紅志高校から3名の生徒さんに参加していただき、看護の日「ふれあい看護体験」を開催しました。看護体験の他、BLS(一次救命処置)・手術室の見学、病院食の試食をしていただき、生徒の皆さんからは「楽しかった、勉強になった」「今後の進路で看護の仕事も考えていきたい」という声が聞かれました。

この日は、余市町の北海ソーラン祭りで、気温は高いうえに昼には大雨でしたが、参加した高校生の皆さんには、看護に関心をもてただけた一日になったのではないのでしょうか。ご参加ありがとうございました!

花火大会
あります!

余市協会病院祭り

9/13(水) 18:30~
余市協会病院 1F待合ホール

18:30頃から ヨーヨー・屋台などを予定
19:10頃 正面玄関前で打ち上げ花火を行います

主催:余市協会病院 患者サービス向上委員会



七夕飾り

ロビーに設置した笹に今年も願いを込めた短冊が沢山集まりました!皆さんの願い、叶うと良いですね!

研修医リレーコラム 94 「アドバンス・ケア・プランニング」

皆様、こんにちは。手稲溪仁会病院 研修医の伊藤圭一郎と申します。一ヶ月間お世話になりました。果物も野菜も海産物も美味しいこの季節に余市に来る事ができて幸せです。今回は、アドバンス・ケア・プランニングについてお話ししたいと思います。あまり聞き慣れない言葉ですが、似たような言葉に、「終活(シューカツ)」や「エンディングノート」というものがあります。これならピンと来る方も多いのではないのでしょうか。

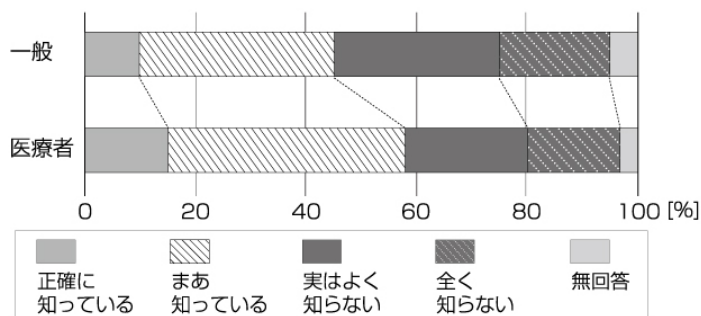
●アドバンス・ケア・プランニングとは

アドバンス・ケア・プランニングとは「将来の意思決定能力の低下に備えて、患者さまやそのご家族とケア全体の目標や具体的な治療・療養について話し合う過程」の事を言います。簡単に言いますと、もしもの時に、「自分がどんな治療を受けたいか」「受けたくないか」そして「自分という人間が大切にしている事」つまり「価値観」について、前もって大切な人たちと話し合っていくプロセスのことです。

●どうしてアドバンス・ケア・プランニングが必要なの？

「もしもの時」はいつ、誰に、訪れるかは誰にもわかりません。自分の思いを言葉にする事が出来なくなってしまった時、自分の家族や友人は、自分の思いをどれだけわかってくれるのでしょうか。ある地域で行われたアンケート調査では、「もしあなたが終末期医療の希望を明示できなくなった時、あなたの代理人となる方は、あなたの終末期医療の希望について、どの程度知っていますか？」の問いに対して「正確に知っている」と答えた人は、一般の方では1割以下、医療者でも2割しかいませんでした。つまり、8割近くの人が、自分の希望をご家族に十分理解されていない可能性があるのです。

あなたが終末期医療の希望を明示できなくなった時、決めてほしいと考えた人は、あなたの終末期医療の希望について、どの程度知っていますか(%)



平成20年度 厚生労働省 老人保健健康増進等事業 地域における終末期ケアの意向と実態に関する調査研究（主任研究者：池上直己）報告書より

●何を話せば良いの？

アドバンス・ケア・プランニングでは、もしも自分が意思表示が出来なくなった時の自分の希望を話し合います。例えば、「一日でも良いから長く生きたい」「苦しいのは嫌だ」「延命治療は望まない」などの治療への希望や、「出来る限り自宅で過ごしたい」「住み慣れた老人ホームで」「家族に迷惑かかるから病院が良い」など最後まで療養を受ける場所への希望などを話し合います。また、自分が優先して大事にしている事は何なのか。具体的には、趣味、友人、家族、お金、仕事など、自分がどれに価値観を置いているのかを、家族や周囲の人に知ってもらう事が大切です。

●具体的にはどうやってやるの？

いざ実際にやってみるとなると、何から話し合えば良いのか、いつ話し合えば良いかなど内容が内容だけになかなか難しいと思います。おすすめは療養機関などに置いてあるパンフレットや、インターネット上の無料で使える資料です。

●まとめ

いつ、どんな時に「もしものこと」が起こるかは誰にもわかりません。一番大切な事は、元気な時に、身近な人と話し合いをしておく事だと思います。細かな事について一つ一つ決めておく必要はありません。いざという時、自分の事を自分の言葉で説明できなくなった時に、「この人だったら、こう考えるだろうな」と思いを巡らせてくれる家族や友人は、何より貴重な存在です。いま、この瞬間に話題にしてみるのも、決して早すぎる事はありません。勇気を持って、大切な人と話し合ってみてください。 **手稲溪仁会病院 研修医 伊藤圭一郎**



救急件数 (7月)

外来受診308件 うち入院55件
救急車来院105件 うち入院35件